

平成30年度 放課後子ども教室訪問

# 田村市 西向めだかの学校

◎訪問日：平成30年7月17日(火)

◎活動場所：田村市立西向小学校

西向めだかの学校は平成19年度に開設され今年度で12年目となり、46名が登録しています。普段は1～3年生の下学年が上学年の下校時刻まで、めだかの学校で過ごしています。主に火、水、木曜日に活動し、全校生がそろうことで安全に一斉下校をすることができます。

子どもたちはメインルームに入ると、入り口にある出席簿に自分で印をつけて出欠確認をします。次に、ホワイトボードに貼ってある自分のネームプレートを活動したい場所に貼って活動を始めます。安全確保のため、スタッフの人数によって活動場所はその日によって変更することもあります。

この日、メインルームに集まった子どもたちは宿題をしたり、折り紙や積み木で遊んだりしていました。とても暑い日でしたがエアコンを使用しているので、室内はとても快適でした。体育館に足を運ぶと、何人かの子どもたちがスタッフの方と汗をかきながらドッジボールを楽しんでいました。水筒を持参していて、水分を確保しながら元気にボールを追う姿がとても印象的でした。校庭では、友だちとおしゃべりしながら鉄棒の練習に励んでいる子どもたち、虫採りをして捕まえたカマキリを見せてくれる元気な子どもたちがいました。校庭の子どもたちは暑さに備えて全員帽子をかぶって遊んでいました。

西向めだかの学校では毎月、翌月の学校の予定表をもとにコーディネーターや市の担当者を中心に1か月の活動予定を立てています。普段の活動以外にも、市の祭りやハロウィンなど季節や行事に合わせた取組をしていて、子どもたちもそれをとても楽しみにしているそうです。



【友だちと鉄棒遊び】



【体育館でドッジボール】



【みんなで折り紙】



【祭りで使う灯籠】



【校庭で虫採り】